

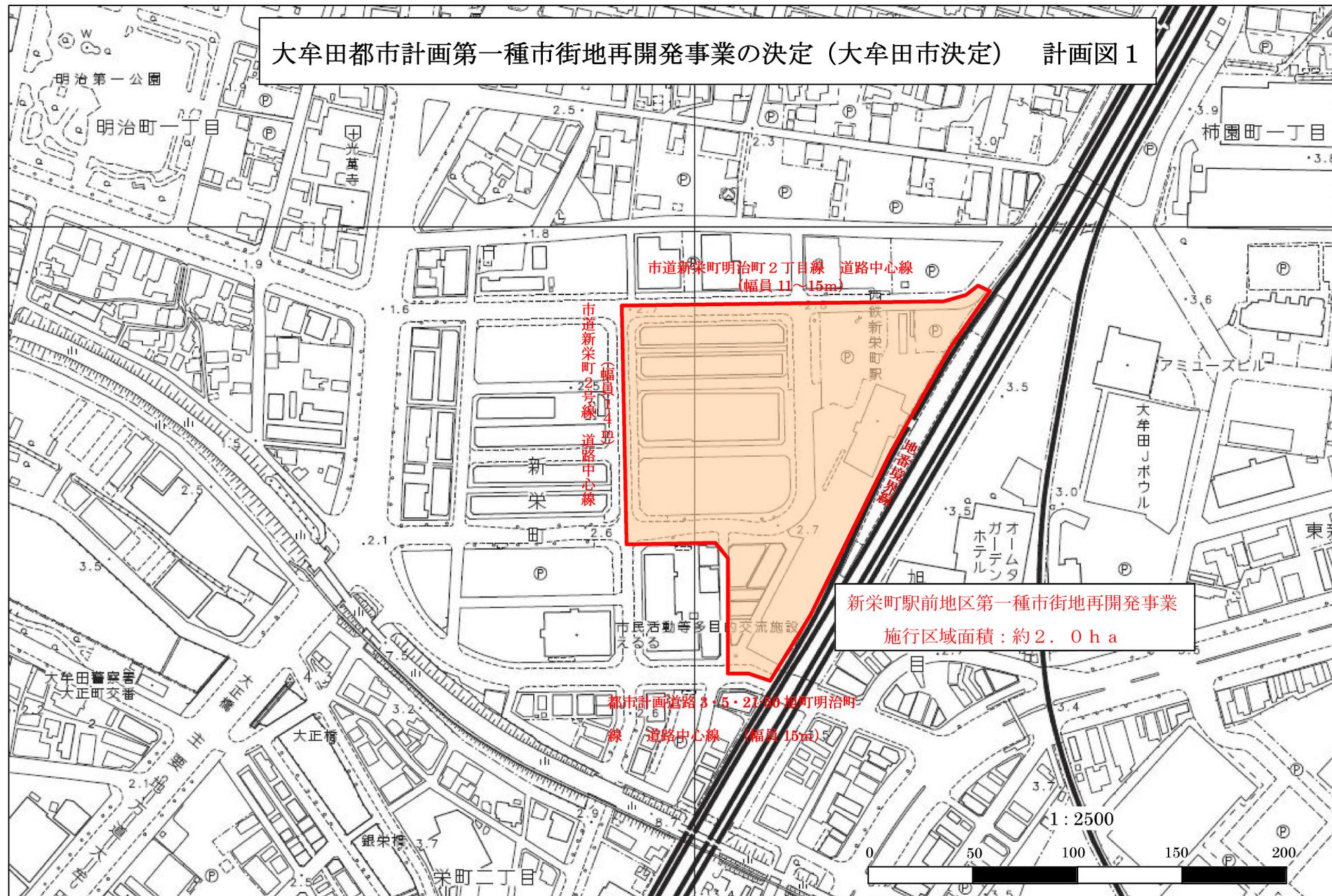
大牟田都市計画第一種市街地再開発事業の決定（大牟田市決定）

都市計画新栄町駅前地区第一種市街地再開発事業を次のように決定する。

名称		新栄町駅前地区第一種市街地再開発事業						
施行区域面積		約 2.0ha						
公共施設の配置及び規模	道路	種別	名称		幅員	延長	備考	
		幹線道路	都市計画道路 3・5・21-30 旭町明治町線		15m	約 20m	既設市道の一部整備	
			都市計画道路 (仮) 3・5・21-50 新栄町駅前線		15m	約 50m	道路事業により整備 (駅前広場 A=約 5,050 m ² を含む。)	
		区画道路	市道 新栄町明治町 2 丁目線		8.4~15m	約 180m	既設市道の一部整備	
			市道 新栄町 2 号線		14m	約 100m	既設市道の一部整備	
	公園及び緑地	名称		種別	面積	備考		
		下水道		公共下水道整備済み				
	その他の公共施設							
	建築物の整備に関する計画	街区符号	建築物		敷地面積に対する		主要用途	高度利用地区の制限内容
建築面積			延べ面積 (容積対象)	建築面積の割合	建築物の延べ面積の割合			
A		約 3,000 m ²	約 14,000 m ² (約 13,600 m ²)	約 5.8/10	約 26/10	宿泊施設 店舗 駅舎	容積率の 最高限度 40/10 容積率の 最低限度 14/10 建ぺい率 8/10 建築面積 200 m ² 以上 壁面の位置 設定あり (道路境界から 1 m)	駐車 台数 約 420 台
B	約 3,600 m ²	約 19,300 m ² (約 18,600 m ²)	約 6.1/10	約 32/10	住宅 店舗 業務 駐車場			
建築敷地の整備に関する計画	街区符号	建築敷地面積		整備計画				
	A	約 5,200 m ²		<ul style="list-style-type: none"> 区域内に駐車場を設け、交通アクセスの向上を図るとともに、駅前広場等の整備を行い、憩いの空間を確保する。 接道する敷地部分は、壁面後退部分までを歩道又は歩道修景施設として整備し、安全で快適な歩行者空間を確保する。 				
	B	約 5,900 m ²						
住宅建設の目標	戸数		面積		備考			
	約 100 戸		約 7,200 m ²		B 街区			

「施行区域、公共施設の配置及び街区の配置は計画図表示のとおり」

大牟田都市計画第一種市街地再開発事業の決定（大牟田市決定） 計画図 1



大牟田都市計画第一種市街地再開発事業の決定（大牟田市決定） 計画図2
公共施設の配置及び街区の配置

